

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針について、現状では、入居時やカンファレンス時に話し合いをして、記録に残している。家族、入居者に意向を確認し記入してもらい、文書で残している形ではない為、少し曖昧な部分がある。	今後は、まず、入居時に、入居者、家族に重度化した場合や終末期の意向を確認、文書にてとる。それを、関係者全員で共有し、今まで通り、カンファレンスや状態変化時に話し合い、本人にとって、一番幸せな形となるよう支援に取り組んでいく。	・まず、施設でどこまでできるか、出来ることを話し合い、いくつかチェック項目を作る。・入居時、又はその都度、必要時に入居者、家族へ意向を確認し、文書にて残す。・入居者や家族の意向を出来るだけ尊重し、職員も関係者と連携を図りながら、支援していく。	6～12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。